

2022 年度 小委員会活動成果報告

(2023 年 2 月 8 日作成)

小委員会名	杭基礎の設計小委員会		主査名：田村修次 就任年月：2021 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (基礎構造運営委員会)		委員長名：五十田博 (主査名：田村修次)
設置期間	2019 年 4 月 ～ 2023 年 3 月		
設置目的 各年度活動計画 (箇条書き)	2019 年度に改定された建築基礎構造設計指針（基礎指針）における杭基礎（水平・鉛直）設計の課題を抽出・整理し、将来の基礎指針改定に資する。 初年度：建築基礎構造設計指針(2019)における杭基礎（水平・鉛直）の課題の抽出と整理 2 年度：杭基礎の課題に関する知見の収集・整理 3 年度：杭基礎の課題に関する知見の整理および議論 4 年度：成果の取りまとめ		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有		
	主査：田村修次（東京工業大学） 幹事：長尾俊昌（大成建設） 委員：池田隼人（日本設計）、柏俣明子（大林組）、金子 治（広島工業大学）、阪上浩二（山下設計）、濱田純次（竹中工務店）、土方勝一郎（銭高組）、本間裕介（ジャパンパイル）眞野英之（清水建設）、三町直志（日本郵政）、和田昌敏（日鉄建材）		
設置 WG (WG 名：目的)			
2022年度予算	180,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：－	

項目	自己評価
委員会開催数	5 回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	建築基礎構造設計指針(2019)における杭基礎（水平・鉛直）の課題の整理，設計例集改訂小委員会からの質問対応を行った。また、次世代の杭基礎設計のあり方を議論し、取りまとめを行った。(達成度 100%)
委員会活動の問題点・課題	1. 特に問題点はありません。